【 診療科:消化器内科 】
【 レジメン登録番号:IA-18 】

〈 TS-1+CDDP療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)								・・・・・		・・・・	
			1	2	3	4	5	6	7	8		21		35
シスプラチン	60mg/㎡	div								○				
TS-1	1.25㎡以下80mg 1.25～1.5㎡100mg 1.5㎡以上120mg	p.o.	○			←	継続投与			→		○		

【1コース期間: 35 日】　　【総コース数: コース】

【適応癌種: 胃癌 】

【時期: 術前 、 術後 、 手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	ソリューゲンF 500mL	div(250mL/h)
Rp.2	ソリューゲンF 500mL	div(250mL/h)
Rp.3	5-HT_3R Blocker 1A	div(30分で)
	デキサート 6.6mg	
	生理食塩水 100mL	
Rp.4	生理食塩水 500mL	div(250mL/h)
Rp.5	シスプラチン 60mg/㎡	div(3時間で)
	生理食塩水 500mL ※	
Rp.6-①	ソリューゲンF 500mL	div(250mL/h)
Rp.6-②	マンニットールS 300mL	div(4時間で)
Rp.7	ソリューゲンF 500mL	div(250mL/h)

※備考参照

【参考文献: 】
【備考: 2010年8月5日開催第4回化学療法委員会にて、上記ﾚｼﾞﾒﾝ 1ｺｰｽ期間の変更について承認 】
【 シスプラチン投与前後にソリューゲンF等で1000mL程度のハイドレーションを行う。 】
【 患者の状況により適宜減量。
生理食塩水はシスプラチンと合わせて500mL。
】
【変法情報: 】